

平成24年度 指定管理者施設管理評価シート

部 福祉部 課 高齢福祉課

施設名称		〔18〕 東京都台東区立特別養護老人ホーム台東				
指定管理者の名称		社会福祉法人聖風会		指定期間	H22.4.1 ~ H27.3.31	
1. 指定管理者の概要						
(1)業務内容	第一種社会福祉事業・・・特別養護老人ホーム(6)、軽費老人ホーム(1) 第二種社会福祉事業・・・高齢者在宅サービスセンター(9)、短期入所(6)、在宅介護支援センター(1)他					
(2)類似施設の管理実績	特別養護老人ホーム5施設					
(3)経営状況	(23年度決算ベース) 歳入4,704,305,984円 歳出4,498,965,168円 収支差額205,340,816円					
2. 施設の概要						
(1)所在地	台東区台東1-25-5					
(2)設置目的	居宅において介護を受けることが困難な高齢者に対し、介護その他の日常生活上の世話、機能訓練、健康管理及び療養上の世話を行い、高齢者の福祉の向上を図る。					
(3)利用者	常時介護が必要で、自宅での介護が困難な要介護者					
(4)開館日・時間	通年、24時間					
(5)規模	延べ床面積 21,236.85㎡のうち4,609.20㎡ 鉄筋コンクリート造地上14階地下2階のうち4・5階部分 居室、個室、食堂、浴室、クリーンルーム、医務・看護室など					
(6)人員体制	41名 内訳...施設長(常勤1)、事務員(常勤2、非常勤1)、介護職員(常勤21、非常勤10)、介護支援専門員(常勤1)、看護職員(常勤1、非常勤2)、相談員(常勤1)、栄養士(常勤1)					
3. 事業(サービス提供)の概要						
(1)委託事業	入所者の健康管理、機能訓練、生活介助{食事、介護(排泄・入浴援助)}、地域ボランティア活動支援、年間防災訓練などの事業。併設事業として短期入所生活介護の運営。施設、付属設備及び物品の保全。施設内の清潔整頓等					
(2)自主事業	自主事業は行っていない					
4. 予算決算の推移						
		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
予算	委託料	47,736,000	44,900,000	37,665,000	38,135,356	37,931,910
	料金収入等	236,042,000	248,599,000	267,146,000	279,889,644	269,430,090
	管理経費	283,778,000	293,499,000	304,811,000	318,025,000	307,362,000
決算	委託料	22,237,565	44,900,000	37,665,000	38,072,355	37,927,710
	料金収入等	272,156,800	218,332,692	259,338,111	279,356,418	254,779,876
	管理経費	289,208,954	278,247,094	292,977,008	285,768,366	283,774,703
	収支	5,185,411	-15,014,402	4,026,103	31,660,407	8,932,883
5. 施設の稼働状況等(活動指標)						
指標名称		単位	20年度	21年度	22年度	23年度
入所定員(ショートステイ含む)		人	60	60	60	60
6. 成果指標						
指標名称		単位	目標値(25年度)	21年度	22年度	23年度
利用率(特養+ショート)		%	98.0	95.0	93.3	95.8
利用者数(特養+ショート)		人	21,500	20,798	20,443	21,042

7. 平成23年度評価結果に対する現在までの取組み

サービスマナー向上委員会を設置し、継続的にサービスマナーの向上に取り組んでおり、23年度も東京都社会福祉協議会主催のアクティブ福祉in東京（高齢者福祉研究大会）において、研究成果の発表を行った。

8. 評価項目  
 3：協定等の水準を上回っている。 0：協定等の水準を下回っている。  
 2：協定等の水準どおりである。 -：評価対象外項目。  
 1：おおむね協定等の水準だが課題がある。

評価の観点	評価項目			
(1)事業の運営 平均 [2.2]	(a)施設の目的達成 [2]	(f)開館時間等の遵守 [2]	(b)サービス水準 [2]	(g)自主事業の成果 [-]
	(c)職員配置 [3]	(h)個人情報保護 [2]	(d)職員研修 [2]	(i)緊急時対応 [3]
	(e)案内・接遇 [2]	(j)警備・防犯体制 [2]		
(2)施設の維持管理 平均 [2.0]	(a)建物保守・設備機器点検 [2]	(e)危険箇所等の確認 [2]	(b)備品の管理 [2]	(f)管理記録の作成・保存 [2]
	(c)清掃・衛生管理 [2]	(g)業務委託の事前承認 [2]	(d)施設の修繕 [2]	(h)省エネ・省資源・環境配慮 [2]
(3)利用者の満足度 平均 [2.0]	(a)利用者・第三者機関の評価 [2]	(d)利用しやすい環境整備 [2]	(b)苦情・要望への対応と報告 [2]	(e)関係団体・地域との関わり [2]
	(c)利用者数の目標達成 [2]			
(4)歳入歳出 平均 [2.0]	(a)適正な予算執行 [2]	(c)収支計画の達成 [2]	(b)経費縮減のための取組み [2]	(d)利用料等の徴収・管理 [2]

9. 評価  
 S（水準以上）：協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。  
 A（適正）：協定等の水準を満たす管理が行われている。  
 B（一部課題あり）：協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。  
 C（課題あり）：協定等の水準を満たしているが、課題が複数ある。  
 D（水準未滿）：協定等の水準を満たしていない。

評価の観点	評価	説明
(1)事業の運営	S	介護福祉士の有資格者を基準以上に配置し、利用者へのサービスの向上を図っている。また災害用の備蓄を区が依頼している以上に行っているなど、緊急時対応についても優れた取組みを行っている。
(2)施設の維持管理	A	各種保守点検及び清掃等の建物管理は、適切に行われている。施設の老朽化に伴う修繕等の対応についても迅速に行われている。
(3)利用者の満足度	A	利用者満足度調査における、利用者からの評価は概ね良好である。今後も引き続き、サービスの向上に努めていく必要がある。
(4)歳入歳出	A	予算は概ね適切に執行されている。今後とも引き続き管理経費の縮減に努めていくとともに料金収入等の向上に努めていく。

10. 総合評価 良好 妥当 要努力 要改善 不適

<b>妥当</b>	基準以上の有資格者を配置し、利用者サービスの向上に努めており、適切な事業運営が行われている。引き続き管理経費の縮減に努めていくとともに料金収入等の向上を図り、収支の改善を図っていく。
-----------	---

11. 平成24年度評価結果に対する今後の対応

今後も継続して利用率の向上に取り組むとともに、サービスの質を維持しながら管理経費の縮減を図っていく必要がある。